



2016.6

# がん哲学外来 ナース部会

## ニュースレター

## VOL. 7

### がん哲学外来&メディカル カフェ in 野田 開設

がん哲ナース主宰のメディカルカフェがまたひとつ開設されました。

高野みどりさんが主宰される、『がん哲学外来&メディカルカフェ in 野田』です。

5月3日に樋野先生をお招きして、開設記念の講演とがん哲学外来。がん患者やケアマネジャーの体験談と、盛りだくさんの内容でした。また素敵なおバイオリンの演奏でも癒されたひとときでした。

千葉県にはまだがん哲学外来が少ないため、地域に根付いたがん哲学外来メディカルカフェになることを期待しています。



## 7月2日（土）東京・東中野にてシンポジウム

### 『がん哲学外来へようこそ』参加者募集中！

7月2日（土）に東京・東中野キングスガーデンにて、第2回がん哲学外来ナース部会シンポジウムを『がん哲学外来へようこそ』を開催します。

参加対象は看護師・看護学生・医療関係者です。参加費は500円です。

基調講演・パネルディスカッション（患者・家族・薬剤師・看護師）・樋野先生の特別講演と様々な角度から「がん哲学外来」を知っていただけたらと思います。ぜひご参加ください。申し込み先：

[nurse@gantetsugaku.org](mailto:nurse@gantetsugaku.org)



2016年7月2日(土) 14:00-17:00(受付開始13:30~)  
東中野キングスガーデン (〒151-8531 東京都渋谷区東1-16-1) 全席予約制  
定員 70名 参加費 500円  
対象 看護師・看護学生・医療関係者

#### 第1部 基調講演

講演者 訪問看護師から見たがん哲学外来の可能性 樋野 興夫

1 講演者 訪問看護師から見たがん哲学外来の可能性 樋野 興夫

2 講演者 看護に活かす「がん哲学外来・メディカルカフェ」 上杉 有希

#### 第2部 パネルディスカッション

テーマ やさしく、いいない、しとやかさ

パネリスト 土屋 千穂子氏 大森 佳寿子氏 中山 裕子氏 内田 由美子氏 上杉 有希氏

### がん哲学外来・まちなかメディカル カフェ in さいたま

日時 2016.5/8(日)12:00~ 会場 さいたまメディカルタウン 2階カフェラウンジマハロ (さいたま市大宮区大宮2-709)

12:00-12:40 第1部 基調講演 樋野興夫先生 **入場無料** (定員70名)

12:45-13:50 第2部 シンポジウム『まちなかのちから』  
背景の異なる私たちが支ちあふの絆で出合い、想いを、

14:00-15:30 第3部 がん哲学外来メディカルカフェ

埼玉には、がん哲ナースの主宰するメディカルカフェが2つあります。

高野みどりさん主宰の『がん哲学外来&メディカルカフェ in 春日部』と丸倉直美さんが代表を務める『がん哲学外来・まちなかメディカルカフェ in さいたま』です。

### Howeverなのです。人生は

5月8日に、がん哲学外来・まちなかメディカルカフェ in さいたま&新座志木がん哲学外来・カフェ シンポジウムが、さいたまメディカルタウン 2階カフェラウンジマハロにて開催されました。

樋野先生の講演の後に『まちなかのちから』について、熱いディスカッションが行われました。縦笛の演奏や、メディカルカフェも行われ、がん哲三昧の一日でした。



### 八方塞がりでも天は開いている

樋野先生の言葉の処方箋で「八方塞がりでも天は開いている」という言葉があります。

患者さんは「がん」の宣告を受けた時、「鉄の扉がドンと降りてきたみたいと感じ、周りが見えなくなった」、「自分ひとり世界が変わってしまって、孤独になった」と話されます。「がん」と言われたショックで、今まで考えなかった自分の死が急に現実味を帯びて感じ、がんということを受け止めることが精一杯で、周りのことが見えなくなります。そんな時、この言葉の処方箋を教えてあげてください。空を見上げて深呼吸。天は開いています。バーンアウトしそうなあなた（看護師）にも、この言葉を贈ります。

### がん哲ナース募集中・HPよりお申込みください

がん哲学外来ナース部会HP：<http://gantetsuns.jimdo.com/>  
ナース部会ブログ：<http://blogs.yahoo.co.jp/gantetsugakugairains>

がん哲学外来ナース部会 (一般社団法人がん哲学外来内)  
顧問：一般社団法人がん哲学外来理事長 樋野興夫